

# 週刊 かわら版

生徒と保護者のための



編集文責 鹿大

## いよいよセンター試験

今年度は43名の生徒がセンター試験を受ける。今まで取り組んだ成果をしっかりと出して欲しい。

### ○会場

鹿児島国際大学

### ○集合場所

鹿児島国際大学食堂

### ○集合時間

午前8時30分

### ○送迎用駐車場

学生駐車場(体育大会で利用した駐車場です。)

※受験票を今いちど確認しましょう。

※坂之上駅から国際大学に向かう周辺道路は、いつも渋滞しがちです。時間に余裕をもって集合をしましょう。  
※落ち着いて、最後まで取り



## 先見コーナー

- 1/19(土) ○大学入試センター試験(～20日)  
○進研記述模試(1・2年) ○数学検定  
○全工グラフィック検定 ○県高校柔道選手権(～20日)
- 1/20(日) ○進研記述模試(2年) ○全商情報処理検定
- 1/21(月) ○修学旅行全体指導(2年) ○センター試験自己採点
- 1/22(火) ○入試についての職員会議(午前授業 SB13:30)
- 1/23(水) ○3学期末考査(3年～28日)  
○学科朝会・介護福祉士試験受験激励会(医福 MMH)
- 1/24(木) ○一斉入試業務(午前授業 SB 13:30)
- 1/25(金) ○ニュージーランド留学出発(e-プレ1年)  
○大学入試センター試験(判定会)  
※課題研究科内発表(3年マルチ)  
※本校入試補助員説明会(13:10～ MMH)
- 1/27(日) ○介護福祉士国家試験  
○全商簿記実務検定 ○実用英語検定(1次)
- 1/28(月) ○卒業にあたって3年生全体指導(3年・3限)  
※鹿児島島マラソン応援ボランティア説明会(13:00～ MMH)
- 1/29(火) ○入試会場設営
- 1/30(水) ○一般入学試験(補助員以外は自宅待機学習)
- 1/31(木) ○入試処理(※生徒振替休日 8/30の分)
- 2/01(金) ○入試処理(※生徒振替休日 8/31の分)
- 2/02(土) ○入試処理 ○進研模試(マーク・2年)
- 2/03(日) ○入試処理
- 2/04(月) ○自宅学習(※生徒振替休日 8/29の分)
- 2/05(火) ○平常授業開始

次のかかわら版は1月25日(金)の予定です。入試業務多忙のために休刊にする場合もあります。



当面のスクールカウンセラーの先生(臨床心理士)の来校日は次のとおりです。ご希望の日の一週間前までに申し込みをしてください。教育相談部で日程調整をします。

- 1月25日(金)
- 2月8日(金)
- 2月15日(金)

入試期間中は、基本的に中止させていただきます。毎回8時45分～12時30分 最終受付は11時30分です。

### スクールカウンセラー

### ボランティア募集

※鹿児島島マラソン 応援ボランティア説明会 1月28日(月) 13時からマルチメディアホールにて、説明会が行われます。(市役所担当者来校) 29名が参加。

### 写真文化協会

○日本写真文化協会 フォトコンテスト 締め切り2月8日(金) 年度末ですので、コンクールやコンテストの募集が少なくなっています。四月にはまた、続々と募集があると思われるので、



### ラジオCM放送中

FM鹿児島で情報高校のCMが流れています。これは、マルチメディア科の授業で、グループ学習として、製作されたものです。一年生の1チーム、二年生の2チームによる作品で、「高校生って」篇、「沢山のアイ」篇、「面接」篇の3本が流れています。情報高校の生徒のセンスの良さ、たった20秒間にぎっしりと詰まったメッセージ。それでいて、ストーリー性のある台本、そして心地よい間の取り方に驚かされます。ぜひ、お聞きください。金曜日の15時から定期的に放送されています。

### 編集後記

インフルエンザ罹患者が40名ほどになりました。先週からすると倍の数です。学級閉鎖になった学校もあるようです。不急の外出はできるだけ避けましょう。また、こまめな手洗いと消毒は効果的です。まずは、体調管理。

### 清流

NHK大河ドラマ「西郷どん」も終わり、「せごどん口ス」を味わっている人も多いのでは。私もその中のひとりだ。昨年の四月一日、エイプリルフールの日の南日本新聞には、「西郷どん口スに効くエナジードリンクスーパースイッチが新発売!」と広告が出された。今となっては、そんなドリンクが欲しい▼昨年の流行語に「そだね〜」という言葉があった。相手のことばに共感する、とてもすばらしい響きで、流行語大賞としても、数年ぶりに心地よい結果だった▼「西郷どん」の中でよく聞いた、「じゃっど、じゃっど」という鹿児島弁も、相手のことばに共感することはだ。西南戦争の前に、多くの若者がお互いに士気を高めていく場面で、「じゃっど!、じゃっど!」の声がかえった。最近の鹿児島弁のひとつに、「です、です」とか「ですよ〜」また、「だよ、だよ」がある。これは、「じゃっど、じゃっど」とか「じゃっど」を標準語風に、そして柔らかく言いなおしたものだ、何かの記事で読んだ。いづれにしろ、相手に共感する語である▼共感するだけでは、ことが進まないこともある。そんな時には、「じゃっどん」ってことばで自己主張するのもいいかもしれない。